

# 目次

## 特集 I

### 東日本大震災と警察活動 ..... 1

#### 第1節 被害状況及び警察の体制..... 2

##### 第1項 概要及び被害状況..... 2

(1) 概要..... 2

(2) 被害状況..... 2

##### 第2項 警察の体制..... 3

コラム1 広域緊急援助隊 ..... 3

#### 第2節 主な警察の活動..... 4

##### 第1項 被災者の避難誘導及び救出救助等..... 4

(1) 避難誘導..... 4

(2) 救出救助及び捜索..... 5

(3) 検視、身元確認等 ..... 7

##### 第2項 原子力災害への対応..... 8

(1) 概要..... 8

(2) 避難誘導、避難困難者の搬送 ..... 8

コラム2 原子力発電所周辺における警察官の安全確保 ..... 9

コラム3 高圧放水車による放水..... 9

(3) 半径20キロメートル圏内における警戒・警ら活動、捜索活動等 ..... 9

(4) 警戒区域等設定に伴う活動..... 9

##### 第3項 交通対策..... 10

(1) 緊急交通路の確保..... 10

(2) 緊急通行車両確認標章の交付..... 10

(3) 自動車保管場所証明手続に関する対応..... 11

(4) 運転免許手続に関する対応..... 11

(5) 信号機の滅灯への対応..... 11

##### 第4項 被災地における安全・安心の確保..... 12

(1) 緊急通報への対応..... 12

(2) 震災に便乗した各種犯罪への対策..... 12

(3) 流言飛語の実態と対策..... 13

(4) 被災者への支援..... 14

(5) 行方不明に係る相談への対応..... 15

##### 第5項 警察の情報通信の役割..... 16

(1) 警察の情報通信の維持..... 16

(2) 機動警察通信隊の活動..... 16

第6項 警察の被害状況	17
(1) 殉職	17
(2) 警察施設等の被害状況	17
警察活動の最前線	18

## 特集Ⅱ

## 安全・安心で責任あるサイバー市民社会の実現を目指して ……19

第1節 サイバー犯罪の現状	20
第1項 サイバー犯罪の概況	20
(1) サイバー犯罪の検挙状況	20
(2) 違法情報・有害情報や相談受理の状況	26
(3) サイバー空間をめぐる捜査環境	27
(4) インターネットカフェの現状	29
コラム1 「インターネット端末利用営業の規制に関する条例」(東京都)	29
第2項 サイバー空間に対する国民・事業者の意識	30
(1) サイバー空間に対する国民の意識	30
(2) サイバー空間に対する事業者の意識	32
第3項 サイバーテロに関する情勢	33
コラム2 サイバーインテリジェンスの脅威	33
第2節 サイバー犯罪に対する取組	34
第1項 サイバー犯罪対策に係る体制整備等	34
(1) 対策全般	34
(2) 違法情報・有害情報対策	35
コラム3 「全国協働捜査方式」の具体的な流れについて	36
第2項 不正アクセス禁止法違反への対策	37
(1) 取締りの強化	37
(2) 事業者に対するセキュリティ機能強化に向けた働き掛け	38
第3項 ネットワーク利用犯罪への対策	39
(1) インターネットを利用した児童ポルノ対策	39
(2) インターネットを利用した薬物密売事犯対策	40
(3) インターネットを利用した生活経済事犯対策	41
コラム4 P2P 観測システムについて	41
第4項 サイバー犯罪捜査への支援	43
(1) 技術支援	43
コラム5 デジタルフォレンジックに係る取組	44
(2) 国際連携	45
第5項 事業者等による自主的かつ主体的な取組の促進	46
(1) 総合セキュリティ対策会議	46
(2) コミュニティサイトへの対策	47

## コラム6 児童が使用する携帯電話に係るフィルタリングの100%普及を

目指した取組の推進について	48
第6項 サイバーテロ対策	49
（1）サイバーテロ対策のための体制	49
（2）サイバーテロ対策のための取組	50
<b>第3節 サイバー犯罪対策の抜本的強化に向けて</b>	<b>52</b>
第1項 不正アクセス対策の強化	52
（1）不正アクセス防止のための官民意見集約委員会(官民ボード)の設置	52
（2）取締り強化に向けた検討	52
（3）アクセス管理者による防御措置の向上	53
第2項 不正指令電磁的記録作成罪の新設等による取締りの強化	53
第3項 サイバー犯罪捜査の環境整備	53
（1）海外の捜査機関との連携強化と海外の企業との協力関係の構築	54
（2）インターネットカフェにおける利用者の匿名性排除に向けた対策	54
（3）無線LAN、データ通信カードの悪用防止に係る対策	54
（4）通信記録(ログ)の保存に向けて	55
第4項 官民の連携によるサイバー空間の秩序維持	55
（1）サイバー防犯ボランティア活動の促進	55
（2）児童ポルノのブロックングに係る支援	56
（3）コミュニティサイトにおける児童の犯罪被害防止対策	57
第5項 終わりに	57
<b>警察活動の最前線</b>	<b>58</b>

## 第1章

## 生活安全の確保と犯罪捜査活動 59

<b>第1節 犯罪情勢とその対策</b>	<b>60</b>
第1項 刑法犯	60
（1）刑法犯の認知・検挙状況	60
（2）刑法犯の被害状況	61
（3）重要犯罪の認知・検挙状況	61
第2項 街頭犯罪・侵入犯罪	64
（1）街頭犯罪・侵入犯罪の情勢	64
（2）主な街頭犯罪の認知・検挙状況	65
（3）主な侵入犯罪の認知・検挙状況	67
（4）街頭犯罪・侵入犯罪抑止総合対策	68
第3項 振り込め詐欺	70
（1）振り込め詐欺の現状	70
（2）振り込め詐欺を撲滅するための取組	70
<b>コラム1 コールセンターを利用した振り込め詐欺被害防止対策</b>	<b>71</b>

第4項	構造的な不正事案	72
	(1) 政治・行政をめぐる不正事案	72
	(2) 経済をめぐる不正事案	73
第5項	通貨偽造犯罪	74
	(1) 発見状況	74
	(2) 特徴的傾向と対策	74
第6項	カード犯罪	75
	(1) カード犯罪の認知・検挙状況	75
	(2) 特徴的傾向と対策	75
第7項	悪質商法、ヤミ金融事犯等	76
	(1) 悪質商法	76
	コラム2 犯罪利用預金口座等の凍結のための金融機関への 情報提供に関する関係省庁申合せ	77
	(2) ヤミ金融事犯	77
	(3) その他の経済事犯	77
第8項	食の安全に係る事犯、保健衛生事犯等	78
	(1) 食の安全に係る事犯	78
	(2) 保健衛生事犯	78
	(3) 環境事犯	79
	(4) 知的財産権侵害事犯	79
	(5) 諸法令違反	79
第2節	犯罪の検挙と抑止のための基盤整備	80
第1項	捜査力の強化	80
	(1) 捜査手法、取調べの高度化への取組	80
	コラム3 「捜査手法、取調べの高度化を図るための研究会」における中間報告	80
	(2) 初動捜査体制の整備、鑑識活動の強化等	80
	(3) 法務省との情報の共有	80
	(4) 国民からの情報提供の促進	81
	(5) 検視体制の強化	81
	コラム4 犯罪死の見逃し防止に資する死因究明制度の在り方に関する調査・研究	81
第2項	科学技術の活用	82
	(1) DNA型鑑定	82
	(2) 指掌紋自動識別システム	82
	(3) 三次元顔画像識別システム	82
	(4) 自動車ナンバー自動読取システム	83
	(5) プロファイリング	83
	(6) 情報分析支援システム	83
第3項	緻密かつ適正な捜査の徹底と司法制度改革への対応	84
	(1) 緻密かつ適正な捜査の徹底	84

(2) 司法制度改革への対応	84
第4項 事件・事故への即応	85
(1) 110番通報の現状	85
(2) 通信指令システム	85
(3) 初動警察活動の強化	86
(4) パトカー及び警察用航空機・船舶の活動	87
(5) 鉄道警察隊の活動	87
第5項 交番・駐在所の活動	88
(1) パトロール、立番等	88
(2) 地域住民と連携した活動	89
(3) 交番機能の強化	89
(4) 遺失物の取扱い	89
<b>第3節 安全で安心な暮らしを守る施策</b>	<b>90</b>
第1項 子どもの安全対策	90
(1) 子どもを犯罪から守るための取組	90
<b>コラム5 子ども対象・暴力的性犯罪出所者の再犯防止措置制度の見直し</b>	<b>91</b>
(2) 少年の福祉を害する犯罪への取組	91
(3) 児童ポルノ対策	92
(4) 児童虐待対策	93
(5) 少年の犯罪被害への対応	93
第2項 女性を守る施策	94
(1) ストーカー事案への対応	94
(2) 配偶者からの暴力事案への対応	95
(3) 痴漢防止に向けた調査・研究	95
第3項 警察安全相談の充実強化	96
第4項 官民一体となった犯罪抑止対策	97
(1) 安全・安心なまちづくりの全国展開	97
(2) 地域社会との連携	98
(3) 犯罪防止に配慮した環境設計	98
<b>コラム6 犯罪の起きにくい社会づくりの推進</b>	<b>99</b>
第5項 良好な生活環境の保持	100
(1) 風俗営業等の状況	100
(2) 売春事犯及び風俗関係事犯の現状	100
<b>コラム7 類似ラブホテル及び出会い系喫茶営業の規制</b>	<b>101</b>
(3) 人身取引事犯に対する取組	101
(4) 銃砲刀剣類の適正管理と危険物対策	102
第6項 生活安全産業の育成と活用	103
(1) 警備業の育成	103
(2) 古物商・質屋を通じた盗品等の流通防止と被害回復	103

(3) 防犯設備関連業界との連携	103
(4) 探偵業に係る業務の運営の適正化	103
<b>第4節 少年の非行防止と健全育成</b>	<b>104</b>
第1項 少年非行の概況	104
(1) 少年非行情勢	104
(2) 平成22年中の少年非行の主な特徴	105
第2項 総合的な少年非行防止対策	106
(1) 非行少年を生まない社会づくり	106
(2) 学校その他関係機関との連携確保	107
(3) 少年警察ボランティアとの連携	107
(4) 少年事件対策	107
<b>警察活動の最前線</b>	<b>108</b>

## 第2章

### 組織犯罪対策の推進 109

<b>第1節 暴力団対策</b>	<b>110</b>
第1項 暴力団情勢	110
(1) 暴力団構成員等の推移	110
(2) 山口組の情勢	111
(3) 暴力団の解散・壊滅	111
(4) 暴力団の指定	111
第2項 暴力団犯罪の取締り	112
(1) 検挙状況	112
(2) 対立抗争事件及び暴力団等によるとみられる銃器発砲事件	112
(3) 資金獲得犯罪	113
<b>コラム1 山口組・弘道会対策</b>	<b>113</b>
第3項 暴力団対策法の運用	114
第4項 暴力団排除活動の推進	115
(1) 国及び地方公共団体における暴力団排除活動	115
(2) 各種業・取引等からの暴力団排除	115
(3) プロスポーツ界における暴力団排除	115
(4) 地域住民等による暴力団排除活動	115
<b>コラム2 暴力団排除に関する条例の制定</b>	<b>115</b>
<b>第2節 薬物銃器対策</b>	<b>116</b>
第1項 薬物情勢	116
(1) 各種薬物事犯の情勢	116
(2) 薬物犯罪組織の動向	117
(3) 薬物密輸入事犯の現状	118
第2項 警察の薬物対策	119

(1) 供給の遮断 .....	119
(2) 需要の根絶 .....	119
<b>コラム3 薬物再乱用防止への取組</b> .....	119
第3項 銃器情勢 .....	120
(1) 銃器発砲事件の発生状況 .....	120
(2) 銃器使用事件の認知件数 .....	120
第4項 警察の銃器対策 .....	121
(1) 銃器の摘発 .....	121
(2) 国民の理解と協力の確保 .....	121
<b>第3節 来日外国人犯罪対策</b> .....	122
第1項 来日外国人犯罪の情勢 .....	122
(1) 全般的傾向 .....	122
(2) 国籍・地域別検挙状況 .....	122
(3) 不法残留者、不法入国者及び不法上陸者等の状況 .....	123
(4) 不法滞在者による犯罪 .....	123
(5) 来日外国人犯罪の組織化の動向 .....	124
第2項 犯罪のグローバル化及び犯罪インフラに対応するための取組 .....	125
(1) 犯罪のグローバル化の状況 .....	125
(2) 犯罪のグローバル化に対応するための戦略プランの策定 .....	125
<b>コラム4 ヤード対策</b> .....	125
(3) 国内関係機関との連携 .....	126
(4) 外国治安機関等との連携 .....	126
(5) 国外逃亡被疑者等の追跡 .....	126
(6) 犯罪インフラ対策 .....	127
<b>コラム5 犯罪インフラ対策プランの策定</b> .....	127
<b>第4節 犯罪収益対策</b> .....	128
第1項 犯罪収益移転防止法に基づく活動 .....	128
(1) 犯罪収益移転防止法の適切な履行を確保するための措置 .....	128
(2) 疑わしい取引の届出 .....	128
<b>コラム6 犯罪収益移転防止法の改正</b> .....	128
第2項 マネー・ローンダリング事犯の検挙状況 .....	129
第3項 犯罪収益の剥奪 .....	130
(1) 没収・追徴の状況 .....	130
(2) 起訴前の没収保全 .....	130
第4項 国際連携 .....	131
(1) FATF の活動内容と警察庁の参画状況 .....	131
(2) APG の活動内容と警察庁の参画状況 .....	131
(3) 外国 FIU との情報交換 .....	131
<b>警察活動の最前線</b> .....	132

<b>第 1 節 平成22年の交通事故情勢</b> .....	134
第 1 項 交通事故の発生状況 .....	134
(1) 概況 .....	134
(2) 交通死亡事故の発生状況 .....	134
第 2 項 近年死者数が減少している理由 .....	135
(1) シートベルト着用者率の向上 .....	135
(2) 事故直前の車両速度の低下 .....	135
(3) 悪質・危険性の高い事故の減少 .....	135
(4) 歩行者の法令遵守 .....	135
<b>第 2 節 交通安全意識の醸成</b> .....	136
第 1 項 飲酒運転の根絶に向けた警察の取組 .....	136
(1) 「飲酒運転を許さない社会環境づくり」の取組 .....	136
(2) 飲酒運転根絶の受け皿としての運転代行サービスの普及促進 .....	136
(3) 飲酒運転の取締りの強化 .....	136
第 2 項 自転車の安全利用の促進 .....	137
(1) 自転車に関連する交通事故の発生状況 .....	137
(2) 自転車通行環境の整備 .....	137
(3) 自転車安全教育の推進 .....	137
(4) 自転車利用者の交通違反に対する指導取締りの強化 .....	137
第 3 項 交通安全教育と交通安全活動 .....	138
(1) 交通安全教育 .....	138
(2) 交通安全活動 .....	138
<b>コラム 1 高齢運転者標識の様式の変更</b> .....	139
<b>第 3 節 運転者対策</b> .....	140
第 1 項 運転者教育 .....	140
(1) 運転者教育の体系 .....	140
(2) 運転免許を受けようとする者に対する教育の充実 .....	140
(3) 運転免許取得後の教育の充実 .....	141
(4) 高齢運転者対策の充実 .....	142
第 2 項 運転者施策 .....	143
(1) 運転者の危険性に応じた行政処分の実施 .....	143
(2) 運転免許手続等の利便性の向上と国民負担の軽減 .....	143
(3) 国際化への対応 .....	143
(4) 新様式の運転免許証の導入 .....	143
<b>第 4 節 交通環境の整備</b> .....	144
第 1 項 安全・安心な交通環境の整備 .....	144
(1) 交通安全施設等整備事業の推進 .....	144



(2) 交通管制システムの整備	145
(3) 警察による交通情報提供	146
(4) 交通管理等による環境対策	146
(5) 効果的な交通規制等の推進	147
<b>コラム2 高齢運転者等専用駐車区間制度</b>	147
<b>コラム3 道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部改正</b>	147
<b>コラム4 自動車の保管場所の確保等に関する法律施行規制の一部改正</b>	147
第2項 道路交通のIT化	148
(1) 警察によるITS(高度道路交通システム)	148
(2) ITSに関する国際協力の推進	148
第3項 道路交通環境の整備による歩行者等の安全通行の確保	149
(1) あんしん歩行エリアの整備	149
(2) バリアフリー対応型信号機等の整備の推進	149
第4項 総合的な駐車対策による都市の再生	150
(1) 違法駐車の実況	150
(2) 駐車対策の推進	150
第5項 高速道路における交通警察活動	151
(1) 高速道路ネットワークと交通事故の実況	151
(2) 高速道路における交通の安全と円滑の確保	151
<b>第5節 道路交通秩序の維持</b>	<b>152</b>
第1項 交通指導取締り	152
(1) 悪質性・危険性・迷惑性の高い運転行為への対策の強化	152
(2) 使用者等の背後責任追及等	152
第2項 総合的な暴走族対策の推進	153
(1) 暴走族の実態と動向	153
(2) 暴走族の取締り及び関係機関と連携した諸対策の推進	153
第3項 交通事故事件捜査	154
(1) 交通事故事件の検挙状況	154
(2) 適正な交通事故事件捜査の推進	154
(3) 交通事故事件捜査の科学化・合理化	155
(4) 交通事故被害者等の心情に配慮した支援の推進	155
<b>警察活動の最前線</b>	<b>156</b>

## 第4章

### 公安の維持と災害対策 157

#### 第1節 国際テロ情勢と諸対策 158

##### 第1項 国際テロ情勢 158

(1) イスラム過激派 158

(2) 我が国に対するテロの脅威 158

(3) 日本赤軍と「よど号」グループ	159
(4) 北朝鮮	160
第2項 国際テロ対策	162
(1) テロの未然防止対策の推進	162
(2) テロへの対処体制の強化	162
<b>第2節 外事情勢と諸対策</b>	<b>164</b>
第1項 対日有害活動の動向と対策	164
(1) 北朝鮮による対日諸工作	164
(2) 中国による対日諸工作	165
(3) ロシアによる対日諸工作	166
第2項 大量破壊兵器関連物資等の不正輸出	167
(1) 大量破壊兵器関連物資等の不拡散についての国際的な取組	167
(2) 不正輸出の取締り	167
<b>第3節 公安情勢と諸対策</b>	<b>168</b>
第1項 オウム真理教の動向と対策	168
(1) オウム真理教の動向	168
(2) オウム真理教対策の推進	168
第2項 極左暴力団の動向と対策	169
(1) 極左暴力団の動向	169
(2) 極左暴力団対策の推進	169
第3項 右翼の動向と対策	170
(1) 右翼の動向	170
(2) 右翼対策の推進	171
第4項 日本共産党等の動向	172
(1) 日本共産党の動向	172
(2) 日本民主青年同盟の動向	172
第5項 大衆運動の動向	173
(1) 国際会議に対する過激な反グローバリズム運動等	173
(2) 我が国の捕鯨を取り巻く国内外の動向	173
(3) 在日米軍再編等をめぐり取り組まれた運動	173
(4) 雇用問題等を捉えて取り組まれた運動	173
<b>第4節 災害等への対処と警備実施</b>	<b>174</b>
第1項 自然災害等への対処	174
(1) 自然災害等の発生状況と警察活動	174
(2) 広域緊急援助隊特別救助班の活動	175
<b>コラム1 口蹄疫への対応</b>	<b>175</b>
<b>コラム2 2010年 APEC 警備</b>	<b>176</b>
第2項 警備実施	178
(1) 警衛・警護警備	178

(2) 機動隊の活動	179
(3) 雑踏警備	179

警察活動の最前線	180
----------	-----

## 第5章 公安委員会制度と警察活動の支え 181

第1節 警察の組織と公安委員会制度	182
-------------------	-----

第1項 警察の組織	182
-----------	-----

(1) 公安委員会制度	182
-------------	-----

(2) 国の警察組織	182
------------	-----

(3) 都道府県の警察組織	183
---------------	-----

第2項 公安委員会の活動	184
--------------	-----

(1) 国家公安委員会	184
-------------	-----

(2) 都道府県公安委員会	185
---------------	-----

(3) 公安委員会相互間の連絡	185
-----------------	-----

第2節 警察活動の支え	186
-------------	-----

第1項 警察の体制	186
-----------	-----

(1) 定員	186
--------	-----

(2) 警察力強化のための取組	186
-----------------	-----

(3) 女性職員の活躍	187
-------------	-----

コラム1 「努力次第」を信じて	187
-----------------	-----

(4) 精強な第一線警察の構築	187
-----------------	-----

(5) 教育訓練	188
----------	-----

(6) 警察官の殉職・受傷	188
---------------	-----

第2項 警察の予算と装備	189
--------------	-----

(1) 警察の予算	189
-----------	-----

(2) 警察の装備	189
-----------	-----

第3項 警察の情報通信	190
-------------	-----

(1) 警察活動を支える警察情報通信	190
--------------------	-----

(2) 機動警察通信隊の活動	191
----------------	-----

コラム2 地域警察デジタル無線システムの整備	191
------------------------	-----

第4項 留置施設の管理運営	192
---------------	-----

(1) 留置施設の管理運営	192
---------------	-----

(2) 被留置者の収容状況	193
---------------	-----

第5項 管区警察局・皇宮警察本部の活動	194
---------------------	-----

(1) 管区警察局の活動	194
--------------	-----

(2) 皇宮警察本部の活動	195
---------------	-----

第6項 シンクタンクの活動	196
---------------	-----

(1) 警察政策研究センター	196
----------------	-----

(2) 警察情報通信研究センター	197
(3) 科学警察研究所	197
<b>第3節 国民の信頼に応える警察</b>	<b>198</b>
第1項 適正な警察活動	198
(1) 警察改革への取組	198
<b>コラム3 「警察改革の推進」に係る総合評価の結果</b>	198
(2) 適正な予算執行の確保	199
(3) 監察	200
(4) 苦情の適正な処理	200
(5) 情報管理の徹底	201
第2項 国民に開かれた警察活動	202
(1) 警察署協議会	202
(2) 情報公開	203
(3) 個人情報保護	203
(4) 政策評価	203
第3項 総合的な治安対策	204
(1) 警察の従来への取組	204
(2) 犯罪対策閣僚会議の取組	204
第4項 警察における被害者支援	205
(1) 基本施策	205
<b>コラム4 第2次犯罪被害者等基本計画</b>	205
(2) 被害者支援連絡協議会の活動	206
(3) 民間の被害者支援団体との連携	206
(4) 犯罪被害給付制度	206
<b>コラム5 犯罪被害給付制度のあゆみ</b>	207
(5) 被害者の特性に応じた施策	207
<b>コラム6 性犯罪被害者対応拠点モデル事業</b>	207
第5項 国際社会における日本警察の活動	208
(1) 国際的な犯罪に対する外国治安機関等との連携	208
(2) 海外の警察に対する支援	209
<b>コラム7 警察による国際緊急援助活動</b>	209
<b>警察活動の最前線</b>	<b>210</b>

## 資料編 .....211

1 平成22年中の組織改正と法令の制定	212
2 平成22年中の主な出来事	213
3 平成22年都道府県別統計資料	216